

習志野市議会議員 新社会の会

藤崎ちさこ

市議会ニュース

2023年1月発行
習志野市袖ヶ浦
責任者 藤崎ちさこ
☎ 090-8312-7845

2022年 12月議会

保育現場の安心

大丈夫か？！

静岡県裾野市の認可保育園で、3人の保育士による園児虐待が繰り返されていたことが明らかになり、日本中を震撼させました。乳幼児がどんなに怖い思いをしたか、まだお話ができないような幼い子どもたちが、保育園に預けられるときに「いや、いや。」と、激しく泣いたのだろうと考えると、胸が張り裂けそうになります。私は「習志野市子どもの権利条例」の制定を求めてまいりましたが、まだ前向きな取組が見られません。習志野市が子どもたちの権利を守るためのしっかりとした理念を持ち、子どもたちが安心して健やかに育つ社会が、一日も早く醸成されることを願ってやみません。

さて、習志野市議会は、11月25日に2022年市議会第4回定例会が招集され、12月22日まで審議しました。

今議会は、2022年度一般会計・特別会計補正予算案、ガス・水道事業会計補正予算案、新規条例1件、一部条例改正2件、人事案件1件、契約案件3件、指定管理者の指定2件、その他の審議をしました。主な議案をご紹介します。

◎2022 (R4) 年度一般会計補正予算第5号

【歳入歳出補正予算額】4億7,901万円

【歳出概要】

- ・医療的ケア児蓄電池購入費助成事業
- ・民間認可保育所光熱費補助
- ・中小企業振興事業
- ・地元のちから活性化事業
- ・路線バス・タクシー会社補助事業
- ・消防車両等整備事業
- ・避難所のトイレ等整備事業

◎2022年度ガス事業会計補正予算第1号

【収益的収入補正予算額】9億14百万円

(収入概要) ガス売上

【収益的支出補正予算額】11億36百万円

(支出概要) 売上原価

- ・原料ガスの価格高騰による。

◎習志野市個人情報保護法施行条例の制定

国において、個人情報保護制度の一元化を目的として、個人情報保護法が改正された。現在それぞれの条例に基づき個人情報保護事務を行っている地方公共団体についても、同法が適用されることとなり、全国共通のルールに基づき運用されることとなった。現行条例は廃止。

◎習志野市職員の定年の引き上げ

- (1) 定年を60歳から65歳に引き上げる。
2年に1歳ずつ段階的に行う。
- (2) 役職定年制の範囲を規定し、上限を60歳とする。

(3) 60歳以後、定年前再任用短時間勤務職員として採用できる。

◎学校運営協議会委員の報酬の改定

「学校運営協議会」はH18年に「任意」で秋津小学校のみに設置されたが、H29年に「努力義務」になったことから、「学校運営協議会」を全ての市立学校に設置するにあたり、改定する。

改正前	改正後
日額 7,300円	日額 2,500円

◎工事請負契約の締結 3件

(1) 第二中学校校舎改築建築工事

契約金額：21億8,570万円

契約の相手方：千葉市美浜区中瀬

松井建設 東関東営業所

工事期間：2025年3月31日まで

(2) 第二中学校校舎改築電気設備工事

契約金額：2億7,131万円

相手方：習志野市東習志野 ナラデン

工事期間：2025年3月31日まで

(3) 第二中学校校舎改築空調設備工事

契約金額：2億3,210万円

相手方：習志野市東習志野 豊栄工業

工事期間：2024年7月31日まで

◎指定管理者の指定

(1) 谷津バラ園及び公園駐車場

指定管理者：京成バラ園芸株式会社

期間：2023年4月1日から3年間

指定管理料：委託料 1億5,240万円

(2) 新習志野公民館

指定管理者：株式会社 オーエンス

期間：2023年4月1日から3年間

指定管理料：委託料 8,687万円

◎習志野市議会議員の期末手当の引き上げ

期末手当を年間4,3月から0,1月分引き上げ、年間4,4月とするもの。

◎続いて、一般質問についてご報告します。

藤崎ちさこの一般質問

※一般質問は、習志野市ホームページ、[市議会インターネット中継](#)からご覧になれます。

1、放課後児童会について

【質問1：藤崎】

人数の多い学童保育では事故件数が多いという報告がある。児童会の少人数制「安心して過ごせる40名」を目指す、公設公営の児童会を残すべきと思うが、市の見解を伺う。

【答弁：小平こども部長】

十分な職員配置を行い、児童の安全・安心を確保した中で、面積に応じた定員を定めている。直営・民間の区別なく保育の質の向上に取り組んでいる。

【質問2：藤崎】

民間委託は市の都合なのだから、民間委託後、民間に転籍した職員の処遇を、市はフォローする義務がある。市は、きちんとフォローしているのか、伺う。

【答弁：小平こども部長】

賃金・スキルアップ研修ともに、民間事業者と協力して取り組んでいく。

【要望】

民間委託となっても、児童も支援員・補助職員も安心して過ごせる児童会、支援員・補助職員がやりがいを感じて働けるよう処遇の改善を、また、極端に民間委託化に突き進まないように要望する。

2、小中学校におけるいじめ問題について

いじめの件数は、千葉県においても習志野市においても増加しており、毎年、重大事態が発生している。

【質問1：藤崎】

いじめ問題対策委員会・再調査委員会の組織メンバーは法律、医療、心理、人権、教育の分野の学識経験者。教育分野からは、教育委員会よりの立場を取りがちなのではないか。中立性を保てるのか、伺う。

【答弁：菅原学校教育部長】

学校の組織や教職員・児童生徒に関する識見を踏まえ、いじめへの対処・再発防止対策の効果的な実施に必要。中立性を維持するために適切に人選する。

【質問2：藤崎】

教職員の過重労働が問題視されている。教職員が忙しすぎて、子どもたちと向き合う時間が十分に取れない、いじめの相談によってあげる時間がないのではないかと懸念がある。市の見解を伺う。

【答弁：菅原学校教育部長】

教職員は日頃、児童生徒からの相談や対応を最優先にしている。面談時間を確保するため、各学期に教育相談週間を設けている。放課後に時間を確保するよう取組む。

【要望】

早期の対応がうまくいかず、いじめの重大事態が毎年発生している。当事者である児童生徒、保護者は大変な苦しみを長期間にわたり受けている。一人一人の子どもと、一つ一つのいじめと、真剣に向き合い、その苦しみから解放してあげて欲しい。

3、習志野市の防災の取組

- ・地域防災活動について
- ・多様性と災害弱者に配慮した避難所運営について

【質問1：藤崎】

今年9月の総合防災訓練において、感染防止とプライバシーに配慮したパーテーション設置、トイレ組立てなどの訓練が

あった。検証ではどのような意見があり、どのように改善する方針か、伺う。

【答弁：亀崎危機管理監】

老朽化した災害用トイレは重く、組み立てが困難だったというご意見を受け、女性や高齢者でも持ち運びや組み立てが簡単な、最新型の災害用洋式トイレを、全避難所に導入する。

【質問2：藤崎】

避難所での女性の相談には、数多くの女性職員の配置が必要。現在の職員の配置と相談体制について、伺う。

【答弁：亀崎危機管理監】

災害時には各避難所に3名ずつ職員を配備する。そのうち1名の女性職員を、必ず配備する。

【要望】

避難所には女性職員を多く配置し、女性目線での避難所運営、避難者に寄り添った相談体制のある避難所の運営に取り組むことを要望する。

※最終日、総括審議討論をホームページのインターネット中継でご覧になれます。

議案・陳情に対する賛否の理由

【一般会計補正予算第5号】

物価高騰の影響を補助するものであるため、賛成。

【新習志野公民館の指定管理更新】

民間委託することで職員の賃金が低くなり過ぎる可能性があるため、反対。

【市議会議員の期末手当の引き上げ】

コロナ禍で生活困窮者が出ている中で市議会議員の手当を上げるべきではないため、反対。

【学校給食費無償化の発議案】

学校給食は食育に資するため、賛成。

議案・請願・陳情に対する議員の賛否

所属会派	氏名	一般会計補正 予算第5号	新習志野公民館の 民間指定管理更新	市議会議員の期末 手当の引き上げ	学校給食費無償化 の発議案
新社会の会	藤崎ちさこ	○	×	×	○
市民の会	宮内 一夫	○	×	×	○
日本共産党	谷岡 隆	○	×	×	○
	荒原ちえみ	○	×	×	○
	入沢 俊行	○	×	×	○
環境みらい	央 重則	○	○	○	○
	市角 雄幸	○	○	○	○
	中山 恭順	○	○	○	○
	市瀬 健治	○	○	○	○
民意と歩む会	木村たかし	○	○	○	○
	宮城 壮一	○	○	○	○
都市政策研究会	平川 博文	○	○	×	○
真政会	荒木 和幸	○	○	○	×
	宮本 博之	○	○	○	×
	鮎川 由美	○	○	○	×
	斎藤 賢治	○	○	○	×
	佐々木秀一	○	○	○	×
公明党	小川利枝子	○	○	○	×
	清水 晴一	○	○	○	×
	布施 孝一	○	○	○	×
	真船 和子	○	○	○	×
	木村 孝浩	○	○	○	×
元気な習志野 をつくる会	田中真太郎	○	○	○	×
	関根 洋幸	○	○	○	×
	高橋 正明	欠	欠	欠	欠
	相原 和幸	○	○	○	×
	飯生 喜正	○	○	○	×
	清水 大輔	議長	—	—	—
結果		全員賛成 可決	21 : 5 可決	20 : 6 可決	12 : 14 否決